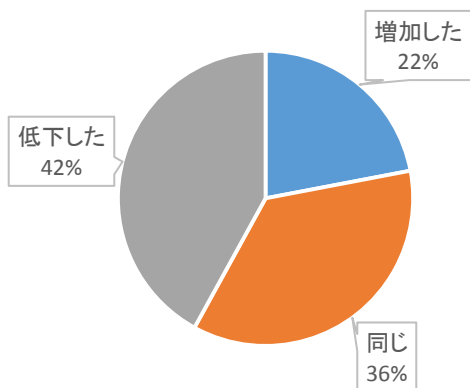


平成28年(4～6月)あさひかわ商工会 小規模事業者景況調査報告書

あさひかわ商工会では、地域内小規模事業者の「景況確認と経営問題の把握」についての調査を平成28年4月20日～6月30日までの期間実施し、その概要を以下のとおりまとめました。

全業種の売上高DI値



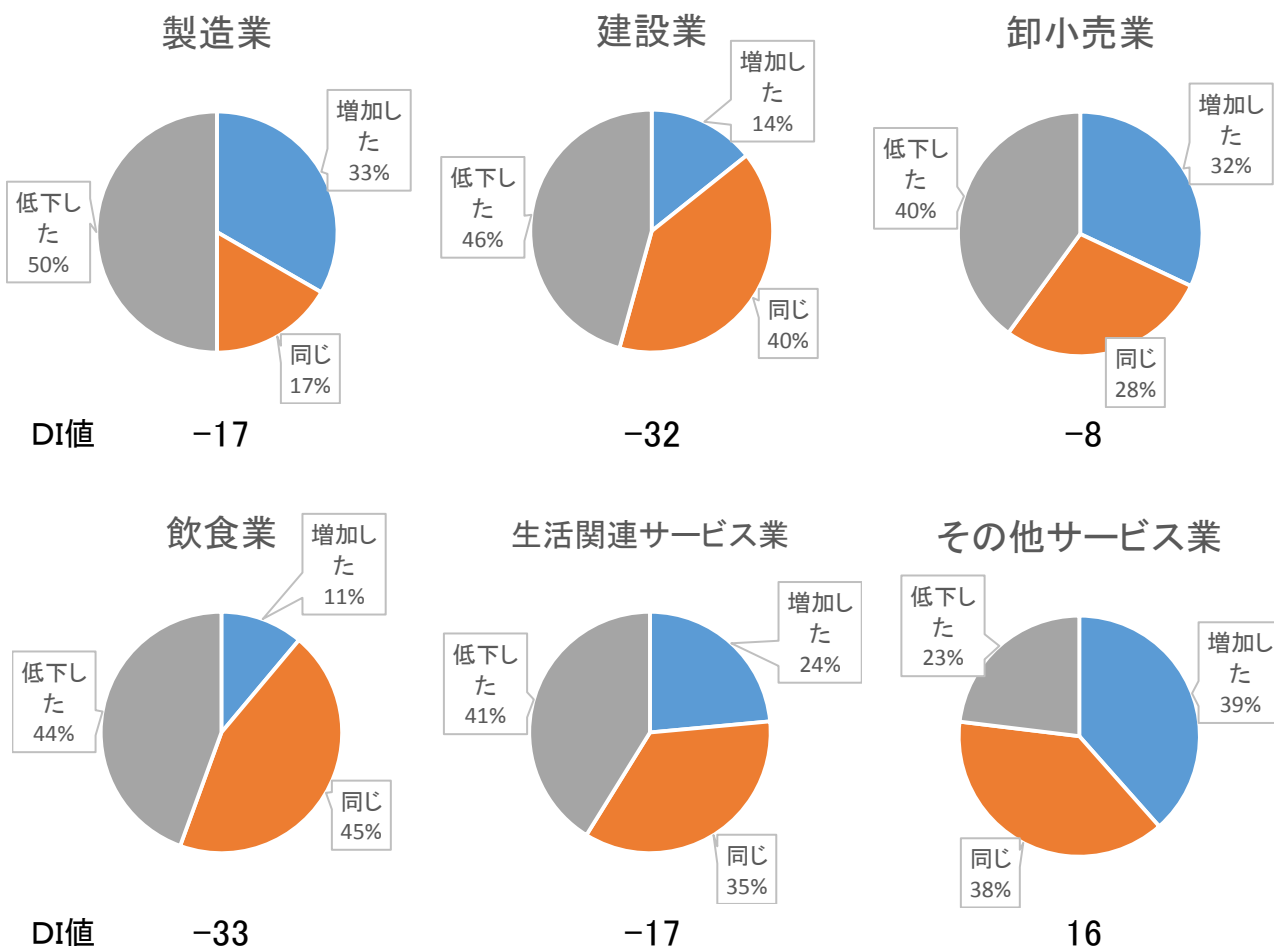
全業種DI -20

個人事業所	104件
法人事業所	96件
合計	200件

業種	件数
製造業	18件
建設業	105件
卸小売業	25件
飲食業	9件
生活関連サービス業	17件
その他サービス業	26件
合計	200件

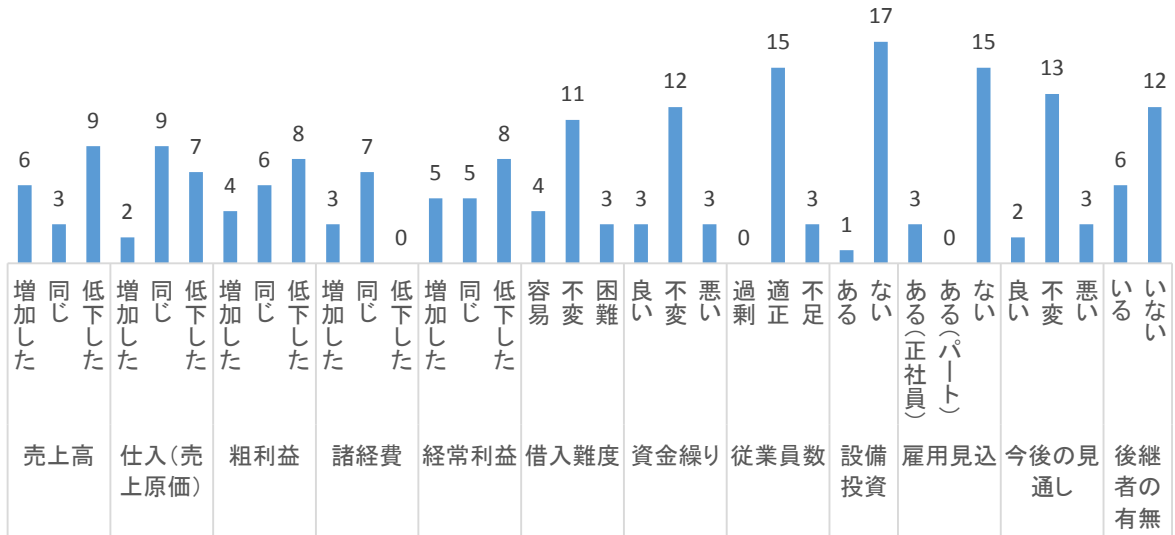
全業種の売上DI値は、マイナス20と前回調査よりマイナス1ポイント悪化した。業種別には、製造業が前回調査時プラス31.3ポイントからマイナス17ポイントへと48ポイントの減少となった。建設業はマイナス0.3ポイントの減少、卸小売業はプラス1ポイント改善、飲食業は6ポイント改善、サービス業はプラス23ポイント改善がみられた。

業種別の売上高DI値

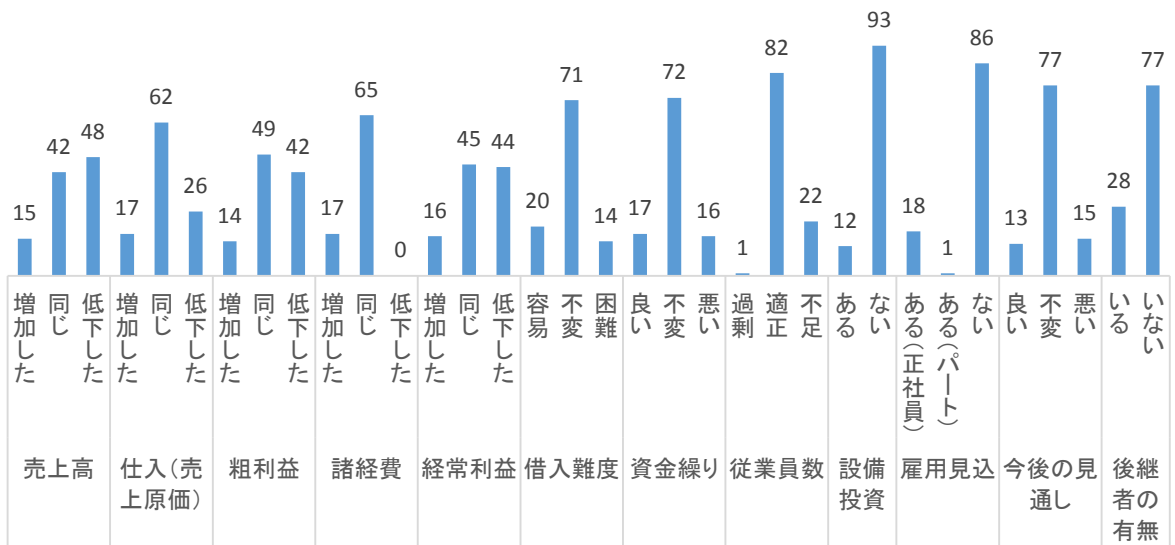


売上高DI = 売上増加企業割合 - 売上減少企業割合

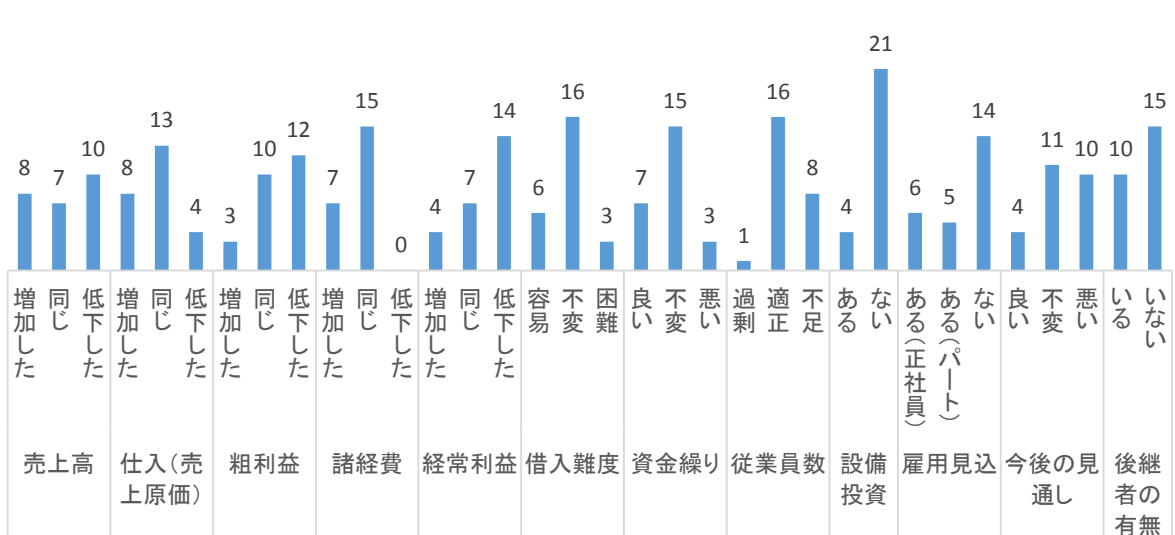
製造業



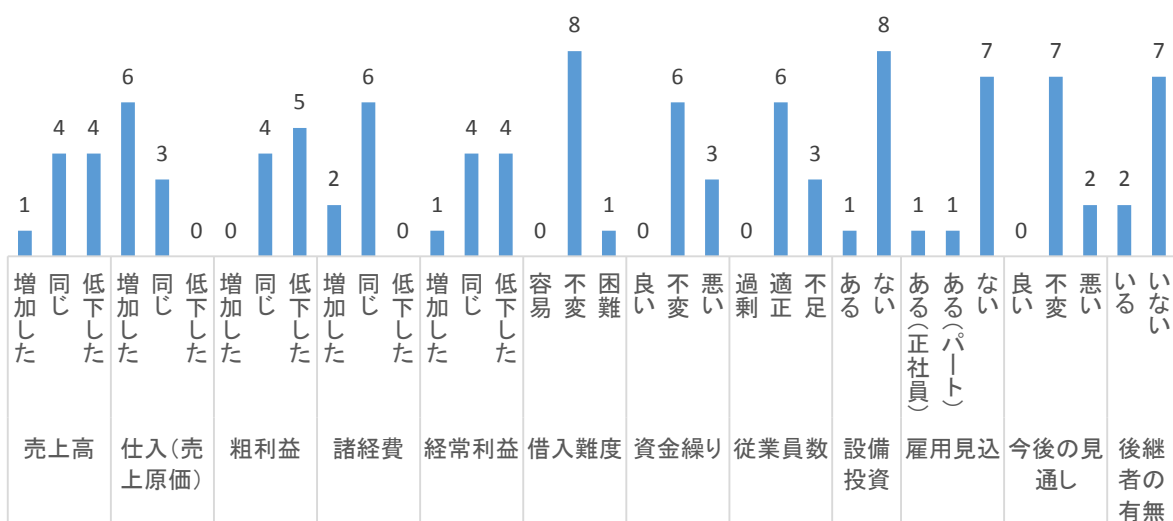
建設業



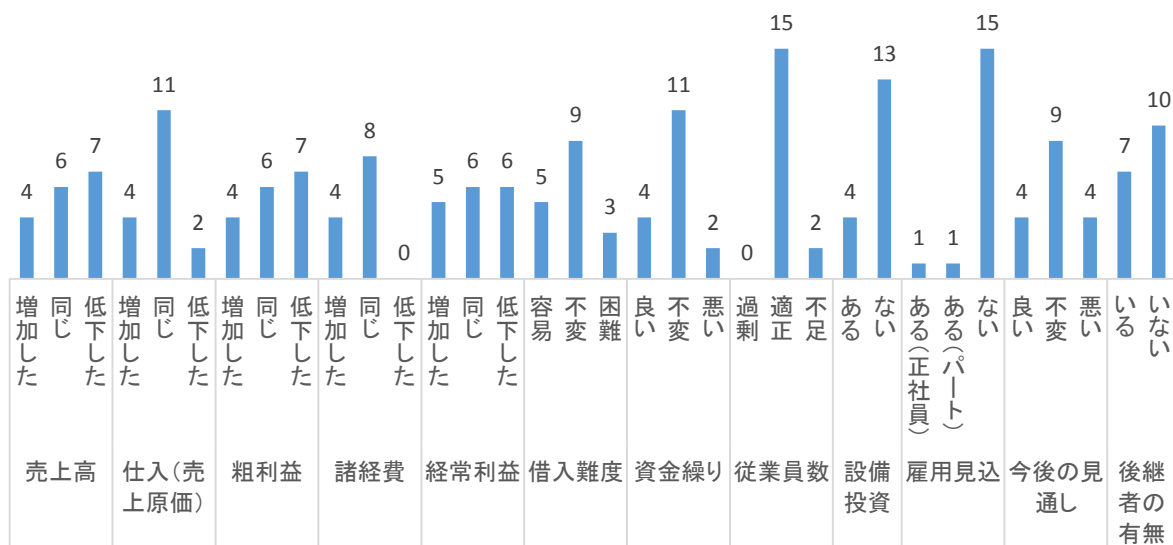
卸小売業



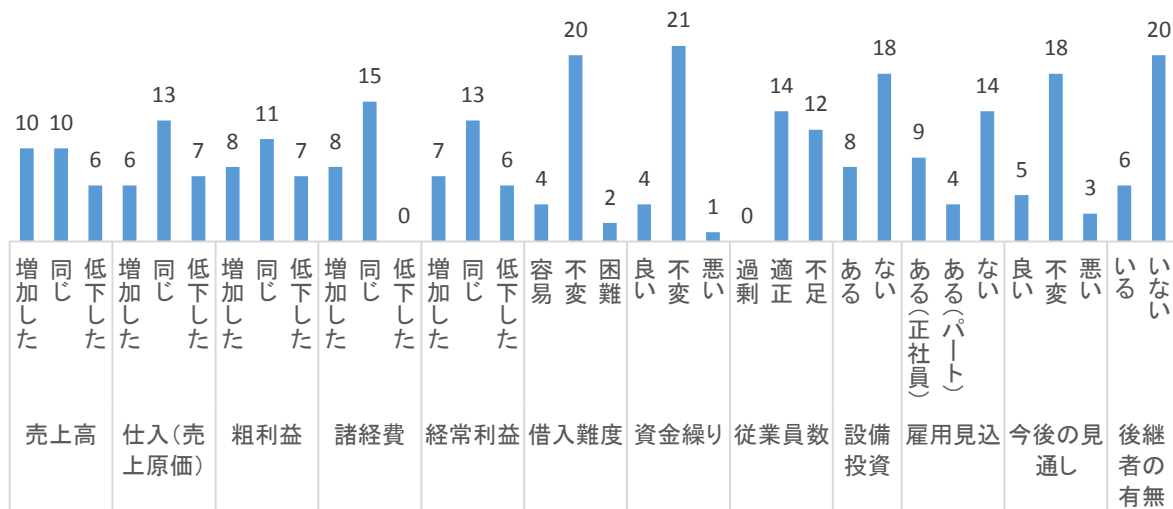
飲食業



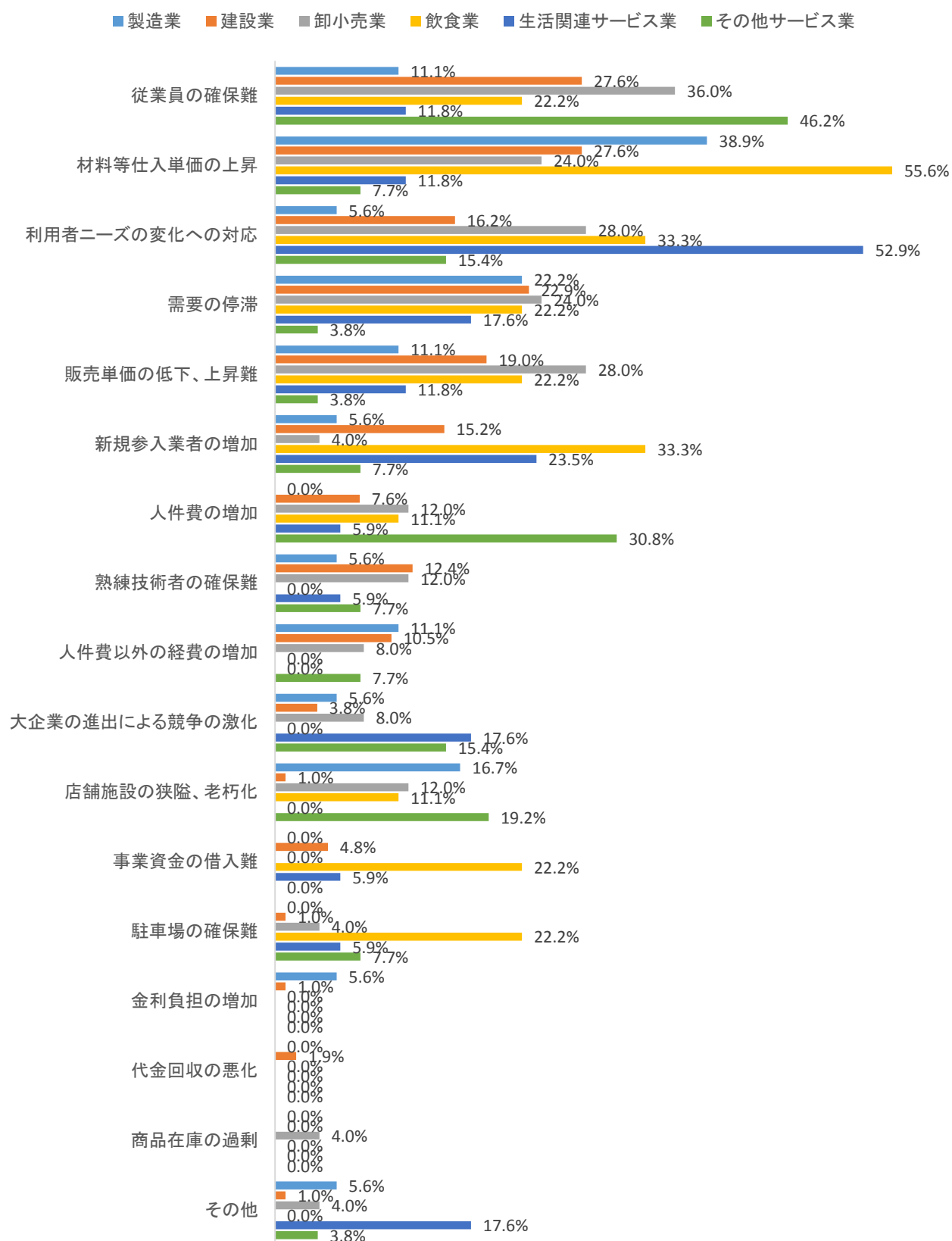
生活関連サービス業



その他サービス業



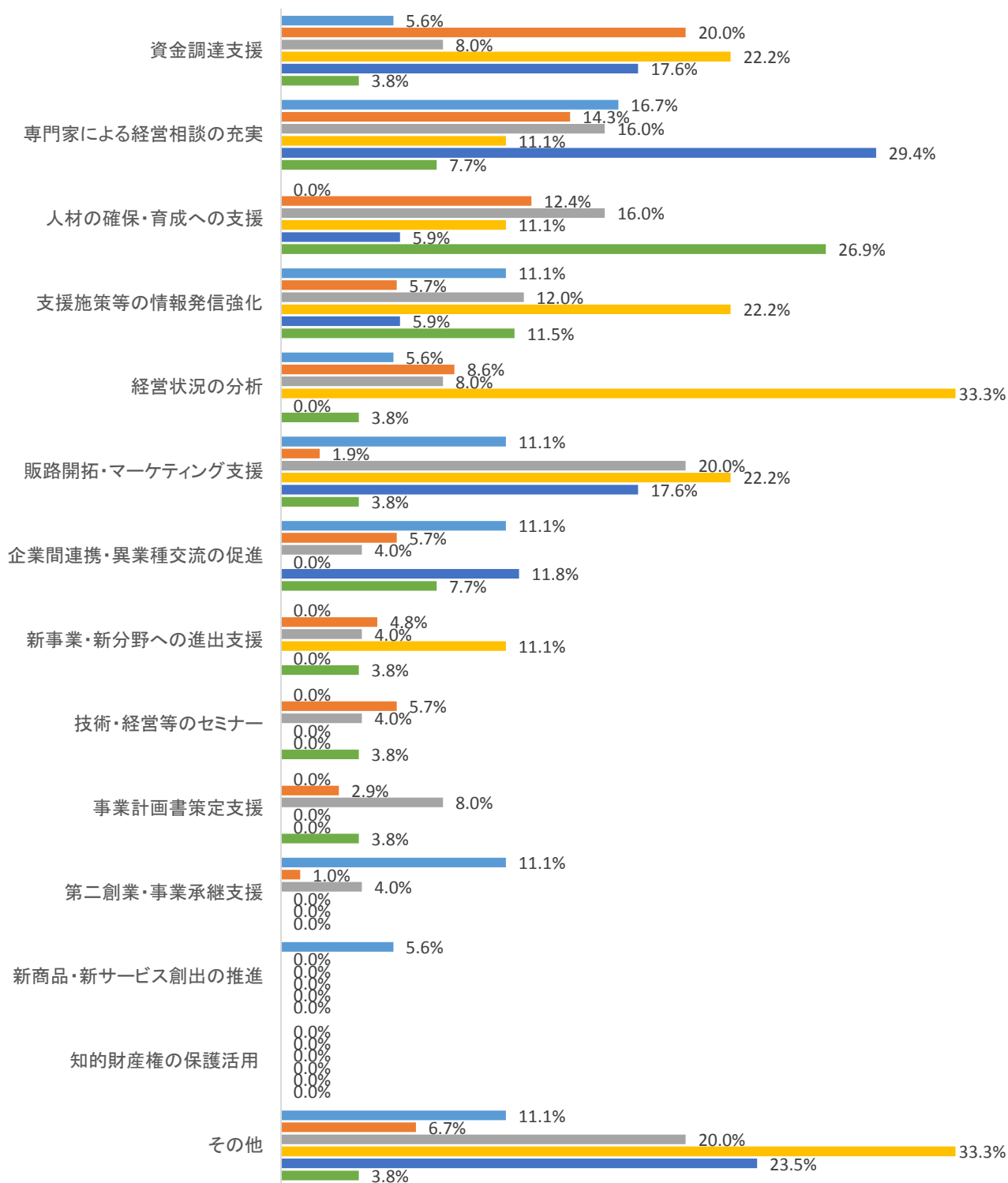
経営上の問題点



「経営上の問題点」は、全業種では上記グラフの上から1位・2位・3位の順に並んでいる。業種別第1位は、製造業・建設業・飲食業では消費税増税後の影響を受け「材料等仕入単価の上昇」が上げられ、建設業は同率で、卸小売業・その他サービス業では「従業員の確保難」が上げられている。また、生活関連サービス業は「利用者ニーズの変化への対応」となっている。

商工会への要望

■ 製造業 ■ 建設業 ■ 卸小売業 ■ 飲食業 ■ 生活関連サービス業 ■ その他サービス業



「商工会への要望」は、全業種では「資金調達支援」と「専門家による経営相談の充実」が同率で1位となっている。業種別第1位は、製造業は「専門家による経営相談の充実」、建設業は「資金調達支援」、卸小売業は「販路開拓・マーケティング支援」と「その他」、飲食業は、「経営状況の分析」と「その他」、生活関連サービス業は「専門家による経営相談の充実」、その他サービス業は「人材の確保・育成への支援」となっている。尚、「その他」の中には労働保険、記帳指導、決算指導など「現状でいい」が含まれている。